

もりもり通信



千本ダムの里会場

2会場が15年間の活動を終わりました



石見銀山会場

山陰合同銀行の“森を守ろう”の取り組み

- 1 ごうぎんの役職員が実際に森林で汗をながし、森づくりに賛同する企業の輪を地域に広げる。
- 2 地方銀行の機能を活かした取り組みを川下(地方)から展開し、全国運動に広げる。

ごうぎん希望の森



ごうぎん 希望の森 千本ダムの里

樹木の成長と15年の経過に 思いを馳せ、最後の活動を終了!

2021
10.30

陽が射し汗ばむ陽気となり今回初参加の1・2年目行員が多い中で、15年間の最後の活動という想いが皆に溢れていました。熱心に竹等の除伐作業に取り組み、終了時は明るく見晴らしの良い森となりました。15年間お世話になった松江森林組合様に感謝状を贈呈するとともに、全員で長期間の活動の大切さを振り返る良い活動となり、満足感に浸りながら帰路につきました。



何だか楽しくなってきた! 絵画みたい! この木は手強いよ!

活動概要(松江市西忌部町 2.0ha)

【参加者】 役職員・家族 64名
行政・森林組合の皆さん 12名

活動実績

回数 23回 参加延人数 2,621人 森林教室 14回
植樹本数 3,800本 植樹樹種 ケヤキ・クリ・山桜他



BEFORE AFTER



里山の竹林を先ず伐採し、広葉樹等の植栽、竹の伐採等を継続することで、里山の森の再生に繋がりました。



上手ね〜! 探検中です。 松江森林組合様へ 感謝状贈呈



一人一本だよ! 養成ギブスは つらい! ちゃんと打合せ中。



新入行員体験談
本店営業部
宇畑 興征

入行して初めての森林保全活動は雨天中止でしたが、今回は晴天に恵まれ気持ちよく活動できました。最近よく耳にするSDGsや環境保全に対してどこか他人事のような気もしていましたが、実際に自然の中で活動し自分事として捉えることができたと思います。森林保全活動はもろろん日常の些細なことを意識して環境を守り、山陰の魅力の一つである豊かな自然も守れるよう今後も継続的に活動していきたいです。

ごうぎん 希望の森 石見銀山

世界遺産の地での15年間の 活動終了。全てに感謝!

2021
11.6

気持ちの良い晴天に恵まれた今回の作業は下草刈りで、刈ってはいけない山野草もあり苦労がありました。15年間最後の活動で、合計延約2,300名と当行行職員が全員参加した計算となり、年数の長さを実感し、大田市森林組合様や世界遺産センター様等関係者の方々への感謝の念が湧きました。当地の別会場での活動継続に思いをこめ、帰路につきました。



いざ出陣!! さあ、行こう! 黙々とやっています。



活動概要(大田市大森町 15.12ha)

【参加者】 役職員・家族 49名
行政・森林組合の皆さん 12名

活動実績

回数 23回 参加延人数 2,290人
植樹本数 5,250本 植樹樹種 アカマツ・コナラ・山桜他
森林教室 16回



BEFORE AFTER
世界遺産の森の樹々も緑豊かに成長しました!



はーい、ごちういて。 大田市森林組合様へ 感謝状を贈呈
これ、刈っていいのかなあ! お疲れ、お疲れ〜!



新入行員体験談
大田支店
生越 誓人

私自身最初で最後の石見銀山での森林保全活動となりましたが、改めて地元の世界遺産である石見銀山が有する文化的景観の素晴らしさを感じると同時に、豊かな自然を後世まで維持していかなければならないと強く感じました。石見銀山での活動は今回で終わりましたが、今後も次の会場での活動や地域貢献に繋がる色々な活動に積極的に参加していきたいと感じました。

ごうぎん 希望の森 旭

2021
10.16

植樹の苦勞を体験し、樹木の成長と 森林保全への貢献も実感!

曇り・無風の天候の中、今日の作業は植樹(クヌギ300本)と竹処理でした。植樹は、土中に竹の根が残っており穴を掘りにくく苦戦しました。竹は粉碎機により処理する予定でしたが、機械が不調で粉碎の様子が見られず残念でした。しかし4年前に植樹したクヌギの成長を感じながらの作業は気持ちが良く、マスクを着用しながらの作業も無事に終了しました。今回、アセットコンサルタント部(野村證券出向者)の方も1名参加いただきました。



上手く植えたでしょう!

活動概要
(浜田市旭町 4.57ha)

【参加者】
役職員・家族 43名
行政・森林組合等の皆さん 15名



お茶が
うまいなあ!

丁寧に植えてと。 抜いたのよ! 指導員さん。



箸より重い物は・・・ 何かあった〜? ペアリック?



新入行員体験談
浜田支店
永野 萌

今回は、植樹作業を行いました。5月の活動の時にも植樹を行ったのですが、以前よりも成長した木を見て感慨深いものがありました。昨今、SDGsやカーボンニュートラルなど環境保全のためのさまざまな活動が行われていますが、この森林保全活動等を通して持続可能な社会の実現に少しでも貢献できたらと思います。最後に本活動の開催にあたりご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

2021
11.6

ごうぎん
希望の森

大山

成長したヒノキの枝打ちを 行い、明るい会場に！



当日は、無風で晴れの気持ちの良い絶好の作業日和となりました。作業は枝打ちが中心で、指導を受けながら切り落として良い枝を選定し慎重に行いました。2年振りの作業では、ヒノキの成長を実感し、作業前は薄暗い会場も終了時には日の射す明るい会場となりました。初めて作業する1・2年目の行員も精力的に活動し、気持ちの良い汗をかいて、笑顔が溢れていました。



枝打ちのレクチャー

看板の前に集合！

活動概要 (西伯郡伯耆町丸山 1.1ha)

【参加者】

役職員・家族 56名

行政・森林組合の皆さん 14名



新入行員体験談

米子支店

中村 直哉

春の森林保全活動が中止だったため、今回の活動を楽しみにしていました。大山の自然の中での枝打ちや除伐などで気持ちの良い汗をかくことができました。今回の活動をきっかけに普段からエコバックやマイボトルを利用し、仕事では紙の無駄遣いを減らすなど、日常からできるSDGsに繋がる活動をしていきたいと思いました。秋の大山も素晴らしいですが、春の大山も違った良さがあると思うので、次の活動も参加し、美しい大山の自然を守ってきたいと思います。

ごうぎん
希望の森

三朝

椎茸植菌作業で、 SDGsの実践を実感！

2021
11.13

当日は晴れましたが、山かげの肌寒い中での活動となりました。作業は、下草刈りと遊歩道の整備、椎茸の植菌を行い、皆さん精力的に時間一杯まで作業し、特に椎茸の原木運搬がハードでヒーヒー言いながら頑張りました。椎茸原木利用までの作業は、SDGs (循環型林業) の実践そのものでした。椎茸の収穫は近くのこども園の園児たちも楽しみにしています。アセットコンサルタント部(野村證券出身者)の3名の方も参加され、一緒に気持ちの良い汗をかきました。



ヨイショ、ヨイショ!



初めての植菌！
楽しいわ。



材木の品評会?

活動概要 (東伯郡三朝町山田 2.0ha)

【参加者】

役職員・家族 48名

行政・森林組合の皆さん 11名



新入行員体験談

東伯支店

山本 莉子

今年2回目となる活動で、今回は椎茸の植菌を担当しました。テレビ等でよく観ていた白い菌を原木に実際に植えてみましたが、最初の感想は、「お菓子の「たけのこの里」に似ているな」でした。この見た目椎茸に成長するのが不思議なくらいですが、成長した椎茸が沢山生えた木は、立派だろうなと思います。日常生活では絶対に体験することができない大変貴重な経験となりました。また成長した木を有効活用し次に循環させるSDGsの学習にもなりました。